



東方経済フォーラム関連ニュース

カリフォルニア州知事ジェリー・ブラウン氏が太平洋地域の風波の変化に対処すべく東方経済フォーラムに参加

アメリカからのビジネス・プログラムへの参加者は40人以上が見込まれている。(RIAノーボスチ)

東方経済フォーラム枠内でペトロパブロフスク・カムチャツキー(エリゾヴォ)

空港新ターミナル建設のための投資プロジェクト実現に向けた協定が調印

「地区空港」ホールディングは空港発展のために78億ルーブルを投資する意向だ。(イズベスチヤ)

ロシア国営原子力企業「ロスアトム」が東方経済フォーラムでコンセッション契約を締結

契約内容にはルースキー島の核医学センター設営が含まれている。(RIAノーボスチ)

ロシアの天然資源省は、東方経済フォーラムで環境保全イベントとプロジェクトを発表予定

東方経済フォーラムのゲストは、対話・交流型の極東野生動物博物館を見学することができる。博物館に設置されるインスタレーション・展示物は、極東地域の自然が秘める潜在的可能性を示すだけでなく、プロジェクト「エコロジーの年」およびロシアの持続可能なエコロジー開発プログラム披露に向けたものともなる。(RIAノーボスチ)

2017年東方経済フォーラムの枠内でAPEC国際教育会議が開催

参加者は、アジア太平洋経済協力の枠内で未来の高等教育の一貫したコンセプト、学位の相互認可およびロシア式高等教育モデルの発展について議論を交わす。(タス通信)

東方経済フォーラムで世界青年学生祭典が披露

9月6日、祭典の会場でロシア連邦青年事業庁のアレクサンドル・ブガエフ代表と若手の企業家たちの会議が開かれ、沿海地方フェスティバルの地区プログラムが公開される。(タス通信)

東方経済フォーラムで総合的都市スヴォボードヌイ、コムソモリスク・ナ・アムールレの発展を主眼とする個別セッションが開催(タス通信)

極東ニュース

「極東1ヘクタール」計画の下で支給された土地面積が2万8000を超える

現在、ロシアの全85の連邦構成主体の住民が土地取得のために申請書を作成済みである。(IAプリモリエ24)

ロシア政府は投資総額5450億ルーブル超の21の民間投資プロジェクトを承認

21の民間投資プロジェクトはロシア政府による国営プログラム「極東・バイカル地域社会・経済発展」に含まれる。承認の署名を行なったのはドミートリー・メドヴェージェフ首相である。(IAアムール・メディア)

沿海地方にトレチャコフ美術館の支部がオープン

協定を結んだのは沿海地方知事ヴラジーミル・ミクルシェフスキー氏とトレチャコフ美術館館長のゼリフィラ・トレグロヴァ氏である。(OTVプリム)

ハバロフスクでロシア文化地域省をベースとした観光情報センター創設の可能性

同サービスセンターは極東の観光分野での潜在的な発展を促進するだけでなく、観光地、歴史的な文化財、美術博物館、劇場、記念碑、娯楽に関する情報を集積する予定。(ハバロフスク・ノーボスチ)

東方経済フォーラムの主催者機関・ロスコンgress基金について

2017年の東方経済フォーラムの主催者機関であるロスコンgress基金は、最大級の会議・展示会の開催に特化している。

本基金は、会議、展示会、交流などの開催によってロシアの経済的ポテンシャルを発展し、対外イメージを増強する目的で、2007年に創設された。基金はその内容をまとめ、企業や国家機関に対してコンサルティング、情報面、専門家としてのサポートを提供し、さらにはロシア国内・全世界の経済アジェンダの諸問題を全面的に研究、分析、報道している。

現在、一年に基金が主催する行事は南米のモンテビデオから極東のウラジオストクまでと広範囲であり、一つの場合、世界の業界、有識者、マスコミや政府関係者を集めて、新たなアイデアやプロジェクトを話し合うベストな環境を与えるとともに、社会的起業や慈善事業にも支援を進めている。

東方経済フォーラム主催機関:

 ROSCONGRESS